



# きらくなたより

発行者 鈴木 忠好  
発行月 R2年 11月  
No. 41

## 今年もぞる菊が...

秋が深まれば新コロも下火になるかとの期待も空しく、益々ひどくなる中でも植物には無関係。わがきらくな畑には、会員たちの努力が報い、今年もぞる菊が美しく咲きました。更に大根や白菜も見事に青々と育ち、新コロに喘いでいる人間たちを励ましているようにも思えます。

大根は間もなく収穫の時期を迎え皆でおいしく食べられる日が待たれます。白菜の葉はこれから藁で結ばれ冬を迎えます。

菊をはじめその他の花々も、晩秋を迎え盛りが過ぎてきたので、来春また地域の人々の目に美しさを届ける為に、パンジーの苗を植えました。小雨の降る中、合羽を着てマスクをして、ご婦人方も大奮闘です。

スーパーでは早くもしめ縄が売られていました。1年あつという間に過ぎ去っていきます。クリスマス、正月、節分そして桜が咲き・・・と季節が巡っていきます。新コロだってそのうち終息するでしょう。早くマスクを外した人々の笑顔が見たいものです。



## よもやま話



「今度のアメリカ大統領はじいじと同じ歳だよ」と孫に話した。「ええっ!! そうなの?」とびっくろ! 「そんなに年取ってるの?」の驚きか、又は「そんなにボケてるの?」か、「そんなにしっかりしてるの?」かのどれかだろうが「しっかりしてる」はなさそうだ。

78歳はまだまだ若い。世界から見てもトランプよりはるかに良そうだ。負けを認めず悪あがき。国際会議を抜け出しゴルフ! まさに老醜! 「有終の美」という言葉を教えてやりたい。我々高齢者もああはなりたくない。まあ、大統領になる心配はないが。

## 警察犬が行方不明

行方不明者を探すが警察犬だべ? 自分で行方不明になってどうすんの!

まだ若い犬だそう。若いからいいとは言えない。



早朝5時半頃と言ったら、まだ暗いだろう。そんな頃、84歳の女性が車に轢かれて亡くなっている。何とも可哀そうなことだ。おそろく痴呆で徘徊をしていたのだろう。明日は我が身か...

♪カラス なぜ鳴くの カラスは山に〜これはご存知、童謡「七つの子」である。七つの子ではなく、巷では「五つの子」なる言葉が。小声で、小人数で、小皿で、小一時間で、小まめにマスク...

一部やってみた。小声でなんか年寄り話は聞こえませんか! マスクをしたたり外したり 超面倒くさい。宴会が盛り下がること盛り下がること。本当のことを言って、余り楽しくはない。

でも、「コロナに感染しないよう頑張るしかないようだ。がんばれー」

「きらくなたより」です。気楽に読んでくださいな